

ぱーとなー

2008年7月
第80号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- **安全・安心・信頼の医療**
私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます
- **無差別平等の医療**
私たちは人権を尊重した医療をすすめます
- **患者負担の少ない医療**
私たちは室料差額はいただきません
- **地域とともに歩む専門職の育成**
人権感覚をもつ専門職を養成します



地域の小児医療守りたい!

全国的に、小児科医が不足し、小児医療が縮小しています。堺市も例外ではありません。

そのような状況のもと、「なんとしても地域の小児医療を守りたい」と耳原総合病院は考えています。現在の耳原の小児医療を、耳原総合病院小児科部長の田中充医師より紹介します。



耳原小児医療のなりたち



小児科 部長
田中 充医師

1950年に民家の2階で生まれた診療所から始った耳原病院は、1955年に小児科を開業、発展してきました。20年前は10数名の小児科医師で各専門分野を持ち、24時間の当直体制を行い、堺での小児医療に大きく貢献していました。しかし、10年前より医師が減少し、夜間一般診療や当直の廃止・疾患別外来の縮小・病床数の削減(18床)となりました。2004年には小児の医師体制は3名に激減し、小児救急の受け入れをストップせざるを得ない状況に陥りました。

この春より、小児科後期研修医が4名加わり、「地域の小児医療を守ろう」と、小児救急医療の充実をはかることができました。

現在の小児科医療体制

● 救急医療

夜間の一般診療を中止した分、平日の18時から21時までの時間は、急患を積極的に受け入れる体制を作りました。**なお、開業医さまからの小児急患のご紹介につきましては、平日 9:00~24:00、土曜日 9:00~翌朝 9:00 日曜・祝日 9:00~17:00 まで対応致します。**その場合は、**必ず、事前にご連絡ください。**(平日)9:00~17:00 (月・水・金)9:00~19:00 (土)9:00~13:00 は地域医療室 072-241-0324 へお電話くださいませ。それ以外の時間帯は代表番号 072-241-0501 までお願いいたします)

※ 医師の体制によりお受けできない場合もございます。ご了承くださいませ。
今年5月からは堺市の救急輪番制での2次救急を受け入れも増やしています。

● 入院医療

現在は、眼科・整形外科の混合病棟ですが、この秋から小児単独病棟としての開設むけ準備をすすめています。

また、今年4月より麻酔科の体制が確立し、小児の外科手術(ソケイヘルニア・虫垂炎など)が10年振りに再開しました。

2005年からは、入院されたお子さまやご家族のサポートとして、病棟保育士も導入しています。

● 新生児医療

当院の年間分娩数は400名程度で、出生から退院までの管理を行っています。

また、当院出生児は1歳を過ぎるまで健診で全例フォローしており、必要に応じて保健師による訪問も行い、保健センターへと繋いでいます。

● 外来診療(みみはら高砂クリニック)

小児の一般外来は、みみはら高砂クリニックにて、月曜日から土曜日の午前に行っています。午後は疾患別の予約外来を行っています。心臓・内分泌・腎臓・アトピー・喘息・神経・予防接種に分かれています。

現在、予防接種を積極的に勧めており、一般のお子様に限らず、卵アレルギーのお子様にも予約外来で行なっています。ご相談ください。

● その他

保育園の園医や健診活動、小児の1次救命処置の啓蒙普及活動も行っています。

地域医療連携を勧める会開催(5/17)

5月17日(土)リーガロイヤルホテル堺にて、「地域医療連携を勧める会」を開催。78名がご参加いただき、親睦を深め合いました。今後の地域医療連携にお役立ただけだと願っております。

次回開催は、11月22日(土)を予定しています。

ぜひ、ご参加よろしくお願いたします。

耳原総合病院地域医療室
電話 072-241-0324
Fax ①072-241-0208
Fax ②072-241-0670

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆